

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和5年度～令和6年度）
研究開発課題名	最適化DDS搭載がん核酸医薬療法の前臨床試験と薬物動態解析
代表機関名	国立研究開発法人国立がん研究センター
研究開発代表者名	吉見 昭秀

総合評価：良い

【評価コメント】

本研究は、研究代表者が独自開発してきた独創性の高いシーズである遺伝子 A-ASO に対して、DDS 研究者と密な連携体制を構築することにより、高い抗腫瘍効果が得られ、基礎的な POC を獲得した。がん核酸医薬品開発における DDS 技術融合による成果が得られ、評価できる。

なお、DDS 技術搭載遺伝子 A-ASO の有効性に改善の余地はあるが、まずは、基礎研究から社会実装化研究への開発のモデルケースとして、本成果を基づき最適化した上で、絞り込んだ DDS 技術での製剤化検討も含め、有効性の向上、CDPP 併用の作用機序解明、薬物動態解析等の非臨床試験を行い、企業導出も視野に入れた臨床試験に進んでいくことを希望する。

以上